

天草家保通信

熊本県天草家畜保健衛生所 〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
 電話番号 0969-22-3668 ファックス番号 0969-24-4393
 ホームページアドレス <http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/kaho/index.htm>
 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

こんな病気が発生してます！（最近の病性鑑定事情）

とにかく暑い今年の夏。まだまだこれからが本番ということを思うとぐったりしてしまいます。家畜や動物はもちろん生産者の皆さんもしっかり栄養と休養をとって夏バテ防止に取り組んで下さい。今回は、病性鑑定の最近の傾向と主な疾病についてまとめましたので参考にして下さい。

病性鑑定について

家畜伝染病を疑う疾病や原因不明疾病の発生があった場合、各種検査を実施し疾病の原因究明を行っています。検査の内容は、一般血液検査や糞便検査などから病理解剖検査まで様々です。

最近の動向

平成20年度は4月から7月末現在までおよそ50件の病性鑑定を実施しています。主だった疾病と家畜種別数は下記のとおりです。

平成20年度病性鑑定における主な疾病（7月末現在）

子牛の下痢症（ロタ、アデノウイルス）
 放牧牛のピロプラズマ症（ダニ症）
 牛の異常産（奇形）

豚のサルモネラ症
 豚の死流産
 野鳥のインフルエンザ検査

平成20年度病性鑑定における家畜種別数（7月末現在）

家畜種	乳用牛	肉用牛	馬	豚	鶏	その他	計
鑑定数	0	21	0	11	5	16	53

子牛のロタウイルス病

生後まもない子牛に発生する下痢症で、黄色の水溶性下痢を主徴とします。

ウイルス性疾病のため伝染性が強く、発症牛の早期の隔離、牛舎の洗浄・消毒が必要です。

治療には抗生物質等の有効な薬剤はありませんが、概ね一週間程で治まることが多く、補液などによる脱水予防などの対処療法を行います。



黄色の水溶性下痢

豚のサルモネラ症

急性に死亡するものから慢性的に発育不良となるものまで様々な経過をたどりますが、耳や腹部のチアノーゼ(暗赤色に染まる)や黄色下痢が特徴的です。

サルモネラ菌は頑固な細菌で、一度農場内に侵入するとなかなか消えないため、長期的かつ徹底した農場消毒が必要となります。

投薬については多剤耐性を示す場合が多いので獣医師の指示を仰いで下さい。



耳翼のチアノーゼ(うっ血)

牛の異常産

ひとえに異常産と言っても一昨年、天草でも流行したアカバネ病のようなウイルス性異常産から先天性の異常子牛分娩、死産、流産まで様々です。(一昨年のアカバネ病は生後感染によるものですが...)ウイルスによる異常産は異常産三種混合ワクチンと牛流行熱・イバラキ病混合ワクチンで予防することが出来るので毎年一回、役場か農協に申し込んで接種して下さい。



アカバネ病の生後感染による起立不能子牛



ビートンウイルス感染が疑われた異常産

! ?

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号 0969-22-3668